


相模原市薬剤師会学術講演会

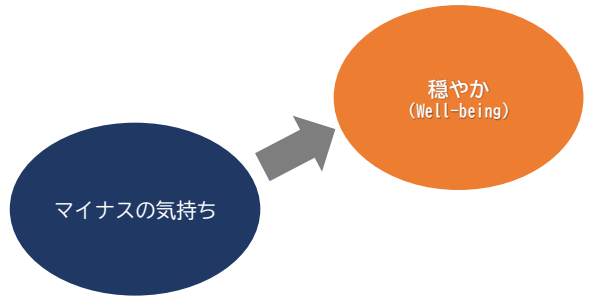
相模原市薬剤師会学術講演会 2025年3月12日



治療抵抗性になった患者さんと家族の支援

一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会
めぐみ在宅クリニック
小澤 竹俊

共通のゴール



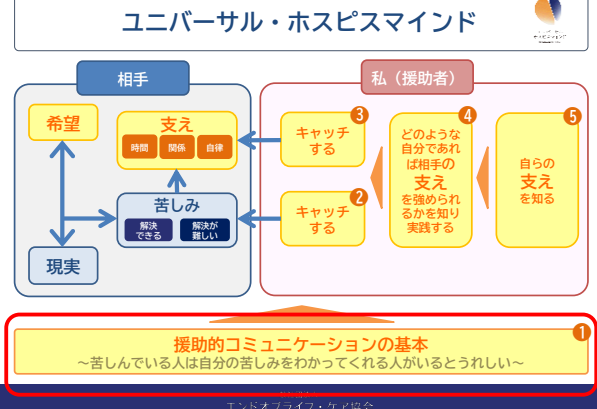
◎ 一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会

社会実装

じゃんけんをするとき
どのような言葉をかけますか？
最初は… **グー**
どこで習いましたか？
学校では習いません
それでも広がるのはなぜでしょう？
面白い・わかりやすい・マネしたい

All rights reserved, copyright End-of-Life Care Association of Japan 3

ユニバーサル・ホスピスマインド



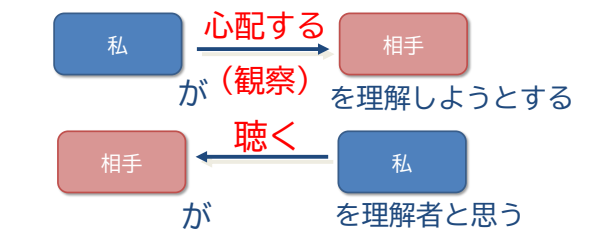
エンドオブライフ・ケア協会
End-of-Life Care Association of Japan

看取りの現場で学んだこと

元気なあなたに
私の気持ちなんてわからない

◎エンドオブライフ・ケア協会

ほんとうに苦しんでいる人の気持ちを理解できるでしょうか？



◎エンドオブライフ・ケア協会

相模原市薬剤師会学術講演会

援助的コミュニケーション

1. 伝えたいことをキャッチする
2. 伝えたいことを言葉にする
3. 言葉にした伝えたいことを相手に返す (反復の技術)

わかってもらえたと思える

自分の伝えたいことがわかってもらえたときに思わず出てしまう言葉
そうなんです

©エンドオブライフケア協会

ノイズを入れない

1. ノイズを入れない
2. 語尾は「ね」で終わる
3. 安心感のある態度で聴く

- ・言葉を言い換えない
- ・感情を先取らない
- ・ゴールは、相手から観てわかってくれる人になること

All rights reserved, copyright End-of-Life Care Association of Japan

ユニバーサル・ホスピスマインド

援助的コミュニケーションの基本
 ~苦しんでいる人は自分の苦しみをわかってくれる人がいるとうれしい~

©エンドオブライフケア協会
 End of Life Care Association of Japan

問い

どうしたら、相手の苦しみに気づく感性を磨くことができるのでしょうか？

All rights reserved, copyright End-of-Life Care Association of Japan

苦しみの構造

©エンドオブライフケア協会
 End of Life Care Association of Japan

苦しみに気づき関わる人を増やす
 火事は小さいと誰でも消すことができる
 帯状疱疹も早期発見・早期治療が大切
 人間も同じ

苦しみが大きく、心に壁を作ってからではなく、誰にも言えない苦しみに気づく
 担い手が半径5mにいる社会を目指す

All rights reserved, copyright End-of-Life Care Association of Japan

相模原市薬剤師会学術講演会

苦しみは2つに分けて考える

1. 解決できる苦しみ
 - ・ 痛みのために眠れない
 - ・ 希望しない医療は受けたくない
2. 解決が難しい苦しみ
 - ・ なんで病気になったのだろうか？
 - ・ なんで自分だけこんなに苦しむの？

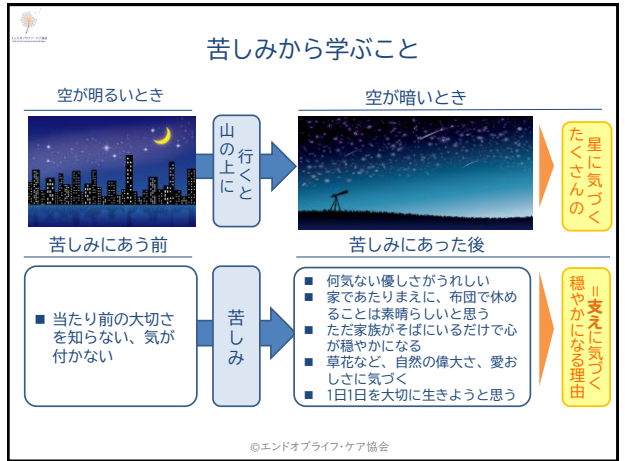
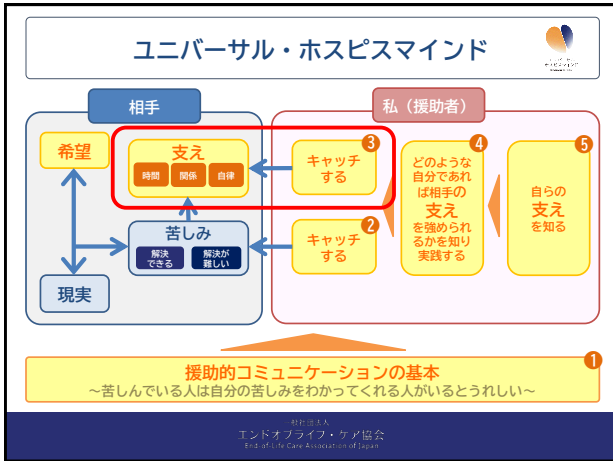
相模原市 エンドオブライフ・ケア協会
End of Life Care Association of Japan

解決が難しい苦しみ

なんで私… ?

理不尽な苦しみを前に
私たちは時に言葉を失います

相模原市 エンドオブライフ・ケア協会
End of Life Care Association of Japan



問い

今までの人生で苦しかった時
あなたにとって頑張れた理由
(支えになったもの)は
ありますか？

All rights reserved, copyright End-of-Life Care Association of Japan 17

支えとなる関係

人は1人では弱くても、
自分のことを認めてくれる誰かとの
支えとなる関係が与えられると、
一転して強くなります

私 ← 相手

相模原市 エンドオブライフ・ケア協会
End of Life Care Association of Japan

相模原市薬剤師会学術講演会

将来の夢

人は、過去の体験から生まれた将来の夢に向けて、
今を生きようとしてます

たとえ今がつらくても、将来の夢があるとき、
生きようとする力が与えられます

EOLCA
エンドオブライフ・ケア協会
End of Life Care Association of Japan

選ぶことができる自由 (基本的人権)

選ぶことができないと苦しい

選ぶことができると嬉しい。

一人の人間として選ぶことができる
自由は、基本的人権です。

EOLCA
エンドオブライフ・ケア協会
End of Life Care Association of Japan

自分がもしがんであと3ヶ月のいのであれば何をを選びたい？

1. 選ぶことができる自由
 - ①療養場所：どこで過ごしたいか
 - ②心がおちつく環境・条件：何が必要
 - ③尊厳：大切にしてきたこと、誇り
 - ④希望：希望すること、希望しないこと
 - ⑤保清：下の世話をゆだねるのか
 - ⑥役に立つ、役割：人生の教訓を教える
 - ⑦ゆだねる：こだわってきたことをゆだねる
 - ⑧栄養：口から食べること、点滴など
 - ⑨お金：介護費用、相続など
2. 支えとなる関係：家族、友人、スタッフ
3. 将来の夢：天国から家族を見守る など

©エンドオブライフ・ケア協会

ユニバーサル・ホスピスマインド

相手

希望

支え
時間 関係 自律

苦しみ
解決できる 解決が難しい

現実

私 (援助者)

③ キャッチする

② キャッチする

④ どのような自分であれば相手の支えを強められるかを知り実践する

⑤ 自らの支えを知る

① 援助的コミュニケーションの基本
～苦しんでいる人は自分の苦しみをわかってくれる人がいるとうれしい～

EOLCA
エンドオブライフ・ケア協会
End of Life Care Association of Japan

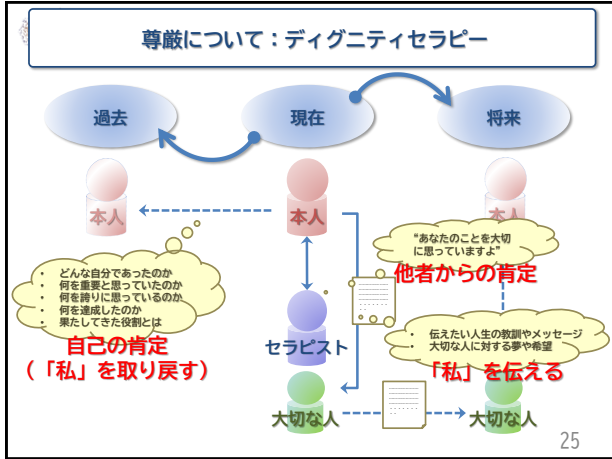


勇者ヒンメル：
 生きているということは、誰かに知ってもらっていて、覚えてもらうことだ

フリーレン：
 覚えてもらうためには、どうしたらよい？

勇者ヒンメル：
 ほんの少しでいい
 誰かの人生を変えてあげればいい
 きっと、それだけで十分だと思うよ

相模原市薬剤師会学術講演会



Aさん進行胃がん

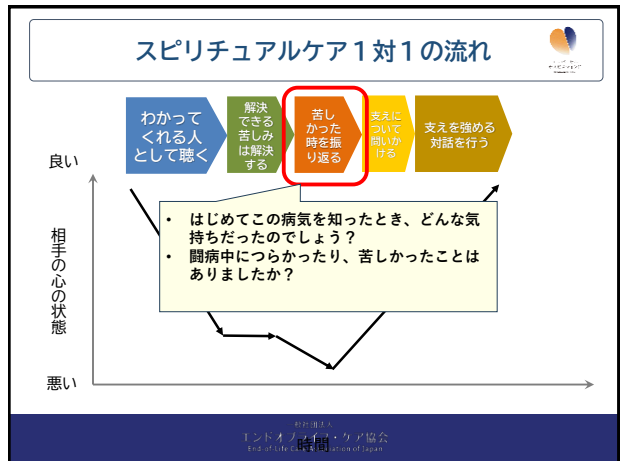
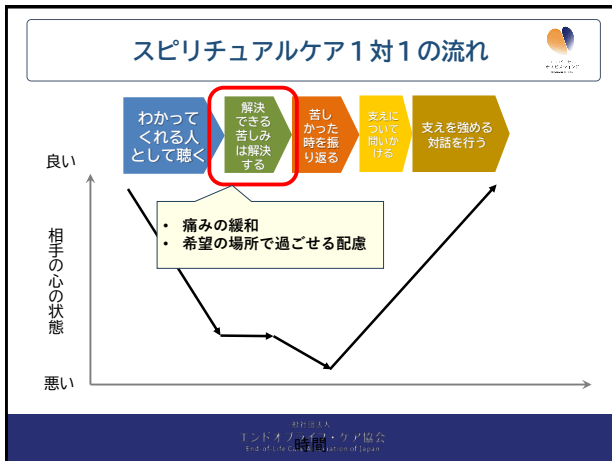
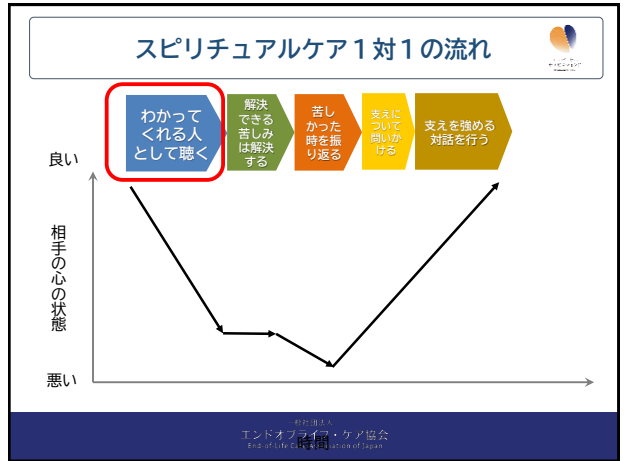
2年前に胃がんと診断、治療を続けてきました。現在は、休職して治療中です。痛みはありませんが、身体がだるい、何もやる気がわからない。もう治療をやめてしたい気持ちがある。聴き役：いま気になっていること、どんなことでしょうか？患者役：（少し待ってから）

- みんなに迷惑ばかりかけていて…
- なんで病気になったのだろう…

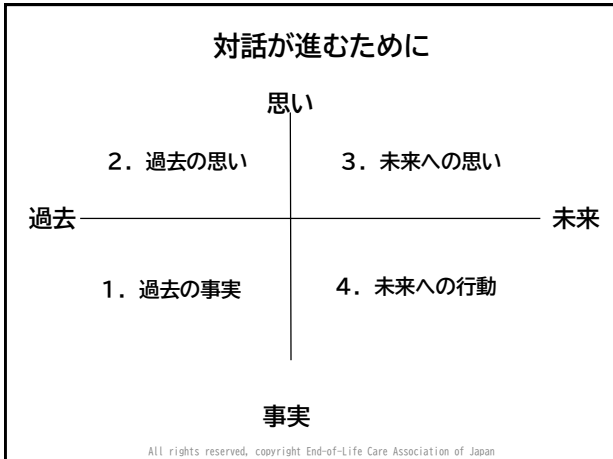
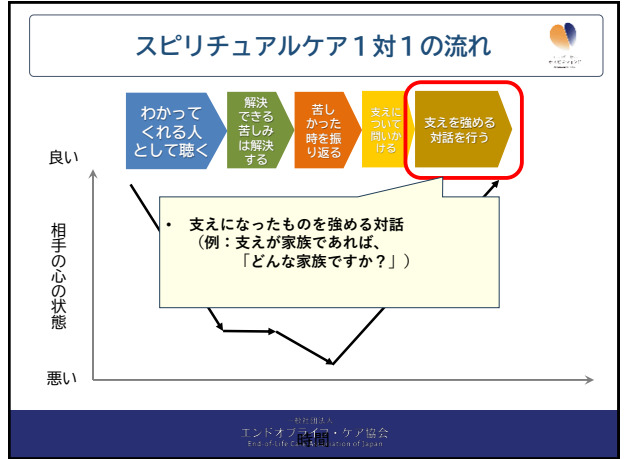
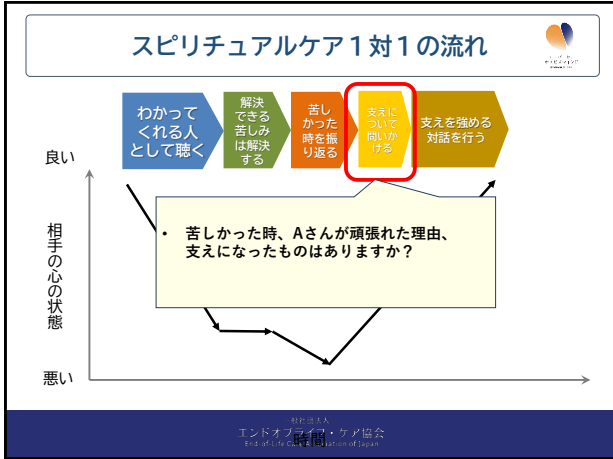
※患者役は、反復されたあと、心で10以上数えてから 短く自分の思いを話してください

- 本当はもっとやりたいことがいっぱいあるのに…
- これからどうなるのだろう…

※デモロールプレイ



相模原市薬剤師会学術講演会



エンドオブライフ・ケア援助者養成基礎講座

日時 日曜日1日または平日夜3回 動画による事前学習あり

会場 現地会場または オンライン

申込 <https://endoflifecare.or.jp/pages/elcsupporter-program>

学習内容

- ◆ 課題背景とユニバーサル・ホスピスマインド
- ◆ 人生の最終段階に共通する自然経過
- ◆ 苦しむ人への援助と5つの課題
- ◆ 意思決定支援
- ◆ 自宅・介護施設で求められる症状緩和
- ◆ 多職種連携で「援助」を言葉にする(マクロ)
- ◆ 1対1に対応する(ミクロ)

- ✓ 援助的コミュニケーション
- ✓ 苦しみをキャッチする
- ✓ 支えをキャッチする
- ✓ 相手の支えを強める(多職種連携)
- ✓ 自らの支えを知る

会話が困難なケース

老衰・認知症では、会話が困難なことがあります。それでも、笑顔になる可能性はあります。

首をたてにふる言葉を探しましょう

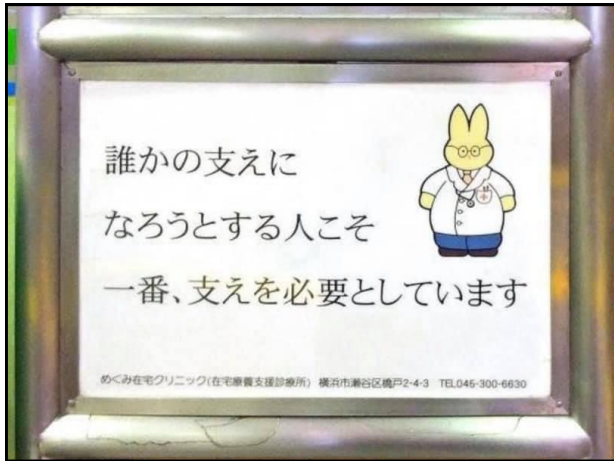
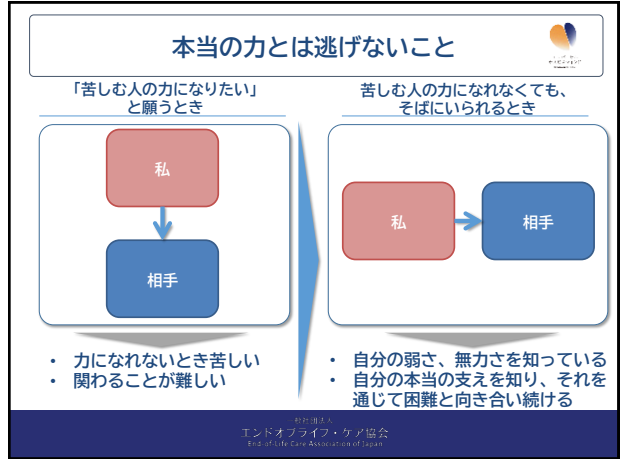
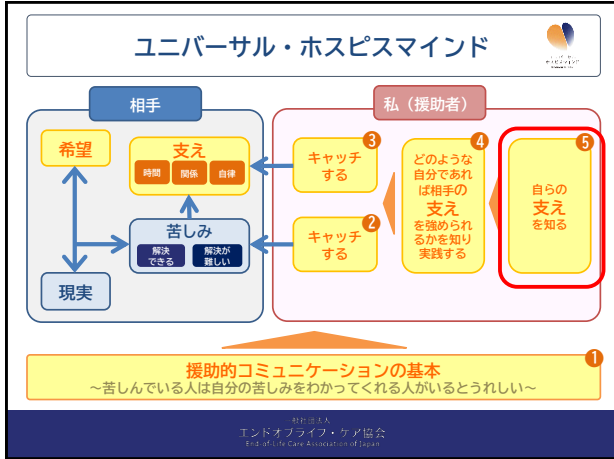
All rights reserved, copyright End-of-Life Care Association of Japan

本人が会話困難な状況においても、**“わかってもらえる人がいるとうれしい”**

本人からのメッセージは**家族がこれから生きる力になる**

本人と家族との**“つながり”をつくる**

相模原市薬剤師会学術講演会



自分を否定する子どもたちにユニバーサル・ホスピスマインドを届けたい

私は、今まで私なんて、この世にいなければいいんだ、早く死んだほうがいいじゃないかとずっと思っていました。でも、いのちの授業をして、私は生きていていいんだ、生きなきゃいけないんだと思いました。

小学5年生感想文より

一般社団法人 エンドオブライフ・ケア協会
End of Life Care Association of Japan

ユニバーサル・ホスピスマインドの活動に寄付を頂けませんか？

誰もが「生きてきてよかった」と思えるように。「ユニバーサル・ホスピスマインド」を全ての世代に届けたい

一般社団法人 エンドオブライフ・ケア協会

